

No. 38		2024年 8 月 18 日	
三位一体後第十二主日礼拝			
説教『サウロよサウロ、あなたはなぜ…』			
山根 眞三 師			
司会	根角 静香 さん		
奏楽	栗原 登志子 さん		
招詞	マルコ福音書 7章32～35節		
主の祈	( 5 6 4 )		
讃詠	5 4 6		
交読詩編	詩 1 4 7 編		
祈禱			
讃美歌	21 - 1 4 9		
使徒信條	( 5 6 6 )		
聖書	使徒行伝 9章1～20節		
説教	教(口語訳195頁、新共同訳229頁)		
『サウロよサウロ、あなたはなぜ…』			
祈禱	美歌	2	8 0
献金	謝告		
報	告		
頌祝	栄	5	3 9
後	奏		
次週の礼拝(三位一体後第十三主日礼拝)			
説教『誰からも見捨てられた時…』			
ルカによる福音書 10章 25節～37節			
招詞 Iヨハネ書4章7～12節/交読詩篇120編			
讃美歌 546、21-562、273B、540			
礼拝当番			
今週	18日	司会 根角さん	献金 高橋さん
次週	25日	司会 市川さん	献金 神笠さん
会堂清掃奉仕 8月23日(金)			
午後4時～ めぐみ幼稚園保育者			

本日の集会	
★教会学校	午前9時45分
★コーヒータム	礼拝後～
それぞれの思いを語り合しましょう。	
●レコードコンサート	午後1時～3時30分
ブラームス 交響曲第4番ホ短調作品98	
ハイドンの主題による変奏曲作品	
ベートーヴェン 交響曲第7番イ長調作品92	
★西中国教区第57回「敗戦の日・追悼と平和を求める集会」	午後2時～4時
会場：広島流川教会	
講演『核被害者と共に生きる』 森瀧春子さん	

今週の集会/スケジュール	
§	広島拘置所教誨奉仕 8月21日(水)13:30～16:00 施設にある方の信仰生活を覚えてお祈り下さい。
次週以降のスケジュール等	
§	部落差別の現実と差別禁止条例について考える第7回 学習会 8月25日(日)14:00～16:30 会場：広島弁護士会館、資料代：500円 講演：部落差別の現状と差別撤廃 野田末廣さん
★	西分区・流川教会共催夕涼み会 8月25日(日) 15:30～ 広島流川教会の室内で親睦、ゲーム をした後、庭でバーベキューを実施するそうです。
★	9月定例教会役員会 9月1日(日)礼拝後～ 教務・教勢報告、会計報告、分区活動について
✿	めぐみ幼稚園2学期始業式 9月2日(月)10:00～ 幼稚園の二学期の歩みが始まります。子ども達 保育者の働きを覚えてお祈り下さい。
✿	めぐみ幼稚園説明会 9月6日(木)10:00～ 幼稚園の将来について保護者に説明します。

先週の集会	男	女	計
教会学校	0	0	0
主日礼拝	2	5	7

◇今週の説教要旨(三位一体後第十二主日礼拝)  
『サウロよサウロ、あなたはなぜ…』使徒行伝 9章1～20節  
パリオリンピックが終わった。そこで思ったのは  
ブレイキン競技が、精一杯の自己表現をして相手と  
競っていた。殆どの競技が相手と組み合いったりし  
ながら力の優劣を決めて勝敗を決していたが、これ  
はそうではなく、精一杯の自己表現についての採点  
で勝敗が決していた。本当に素晴らしいと思った。  
しかし私たちの生活は、どんなところでも力の支配  
が存在していた。信仰、宗教の世界においてもその  
ように動いていた。サウロはイエスの教えと働きに  
は同意できなかった。オリンピック競技のように力  
で排除しようとしたのだ。イエスよあなたの教えは  
間違っていると。あなたの愛は人を生かしはしない  
んだと。彼は意気揚々とダマスコに着かんとした時  
イエスからの呼びかけがあった。あなたは何故私を  
迫害、否定しようとするのかと。サウロの回心と言  
われるこの出来事は、イエスを求める者にとっては  
十二分に知っている出来事だ。どうして私たちはこ  
のサウロの回心に耳を傾け、心を注がなければなら  
ないのだろうか。それは私たちの信仰を支え、私た  
ちの理解を深めてくれるあの使徒パウロが、徹底し  
てイエスに、イエスが示される愛に力をもって対立  
していたことを知らされます。その姿は私たちが日  
常求めようとしている人の在り方ではないだろうか  
。力ある者、強い者こそが社会を支配するという。  
そんなサウロにイエスは呼びかけた。弱い人を理解  
し、受容する愛の生き方が問題なのだろうか。そ  
んなあり方を全否定していたわけではないが、サウ  
ロには心揺れていたのだろう。それがイエスとの出  
会いとなったのだろう。サウロのこのような出会い  
が私たちのパウロへの決定的な信頼ともなってい  
くのだ。サウロの回心の出来事に出会い、私たち自身  
もイエスとの出会いを想起し、今私たちはそんな愛  
を実感しているだろうか。そう問われているのだ。